

**ダイアログ 39 Expressing hopes/wishes 「希望・願望をあらわす」 p.36 参照**

**Target Expression: I want to do something creative.**

(何かを創るようなことをしたいな。)

**アクティビティ名：「できたらいいな」**

用意するもの：生徒それぞれに『将来の夢』を考えてきたり、英語で調べたり、絵に描いてきてもらう。(これはレベルに応じて。教師が手助けしながら一緒に考えても良い。)

[発展として：やりたいこと、行きたいところ、会いたい人、100 万円あったらしたいと思うこと、など、テーマを決めてそれに応じて考え、英語で調べて、絵に描いてきてもらう。]

**表現例**

何になりたいか： What do you want to be?

何をしたいか： What do you want to do?

どこへ行きたいか： Where do you want to go?

誰に会いたいか： Who do you want to meet?

100 万円あったら何をしたいか： What do you want to do if you have 1 million yen?

**活動例**

教師がまず自分が昔教師になりたかったこと、今なっていることを言う。それから生徒をあてて考えてきてもらったものを言ってもらう。その後ペアワーク(2人一組になってもらい、1人が相手に対して発話するのを交互に行なったり、対話してもらったりする活動)をしてもらい、終わったら何ペアか当てて、それぞれペアの相手が何になりたいかを発表する。

**Teacher:** When I was a child, I wanted to be a teacher. Now I am a teacher. My dream came true. So, what do you want to be in the future?

**Student A:** I want to be a doctor!

**Teacher:** Oh, you want to be a doctor. Repeat, everyone. A wants to be a doctor.

**Classroom:** A wants to be a doctor.

教師：子供の頃、私は先生になりたかったの。そして今、先生です。夢が叶ったの。さて、みんなは将来何になりたい？

生徒 A：私はお医者さんになりたい！

教師：わあ、お医者さんになりたいんだ。みんな、繰り返してみよう。Aさんは医者になりたい。

教室：Aさんは医者になりたい。